

平成23年度 政務調査費収支報告書

氏名 宮田 しずのり

1 収 入
政務調査費 1,450,000 円

2 支 出 (単位:円)

項 目	支出額	備 考
調 査 研 究 費	224,780	内訳は別紙のとおり
研 修 費	1,900	
会 議 費	400	
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	23,699	
広 報 費	1,186,380	
事 務 所 費		
事 務 費		
人 件 費		
合 計	1,437,159	

3 残余 12,841 円

主たる支出の内訳

(別紙)

項 目	主な支出内訳	備 考
1. 調査研究費	①県外調査費 95,630 円 ②県内調査費 13,150 円 ③登庁調査費 116,000 円 小計 224,780 円	①県外調査費 ・エネルギー政策についての調査 平成23年9月1日～2日 高知県・梶原町 往復交通費、宿泊費 ・総合治水について、雨水貯留槽の調査研究 平成24年1月25日 福岡県・福岡大学等 ・復旧復興全国交流集会（宮城県） 平成23年10月8～10日 講演、シンポジウム、被災地の現地調査 ②県内調査 9月10日 12号台風被害調査（多可町、西脇市、加古川市、高砂市） 9月14日 武庫川フォローアップ委員会 10月7日 住民主権の県立病院問題の会合に参加（尼崎市） 11月6日 住民主権の防災問題（津波対策）学習会で意見交換（尼崎市） 12月5日 西武庫公園移譲問題、園田競馬ナイター計画について聞き取り調査（尼崎市） 2月1日 企業立地補助金問題で調査 尼崎商工会議所 2月2日 小規模作業所補助金問題で調査 尼崎市内 2月7日 精神保健研究会 調査（県庁前—淡路） 参加 2月11日 尼崎市内 塚口病院跡地活用について調査 2月12日 尼崎市内 防潮堤調査（尼崎港湾管理事務所と現地） 2月12日 尼崎市内 園田競馬場ナイター計画について調査 駐車料 3月21日 県庁—大倉山 アスベスト問題で聞き取り ③登庁調査費（100回） 登庁は J R 尼崎—三宮—地下鉄県庁前

項 目	主な支出内訳	備 考
2. 研修費	①研修会参加費等 1,900 円 小計 1,900 円	①研修会参加費等 9月23日 シンポジウム「武庫川からはじまる総合治水」 10月15日 兵庫県自治体学校（兵庫県自治体問題研究所主催） 基調講演 本多 滝夫 龍谷大学教授〈行政法〉「地域主権改革と住民の暮らし」 シンポジウム 地域主権改革と住民サービスについて 各分野からの報告
3. 会議費	①県政報告会 400 円	①県政報告会 12月20日 県政報告会
4. 資料購入費	①新聞購読料 500 円 ②雑誌購読料 7,000 円 ③書籍購入代 15,699 円 ④その他の資料 500 円 小計 23,699 円	①新聞購読料 「商工新聞」2月号 ②雑誌購読料 「住民と自治」2011年6月号～2012年3月号 ③書籍購入代 「人間の復興か資本の論理か 3・11後の日本」 「脱原発・再生可能エネルギー中心の社会へ」 「そもそもがわかる自治体財政」 「2012年 国民春闘白書データブック」 「被災者に寄り添う医療」 「新・必携 地方政治これだけは知っておきたい」 「国民を切り捨てる『社会保障と税の一体改革』の本音」 「これから起こる原発事故」 「原発になお地域の未来を託せるか」 「中小企業振興条例で地域をつくる」 ④その他の資料 武庫川流域圏ネットワーク活動報告会資料代
5. 資料作成費	0 円	
6. 広報費	①県政報告発行費 1,186,380 円 小計 1,186,380 円	①県会報告発行費 ・宮田しずのり 県会だより No101 2011年6月号 No102 2011年9月号 No103 2012年3月号 ・「日本共産党県議団県会報告」新年号 宮田版 宮田しずのり議会報告集 1000部

項 目	主な支出内訳	備 考
7. 事務所費	0 円	
8. 事務費	0 円	
9. 人件費	0 円	